



県内経済の動き

概況

〔3月～5月の動き〕

足踏み状態が続く。

生産活動は一進一退の動き。百貨店・スーパー販売額（4月 全店ベース）は4カ月連続で前年を下回り、「軽」を含む乗用車の販売台数（5月）も23カ月連続で前年比減少、新設住宅着工戸数（4月）は3カ月ぶりに前年比減少し、細島港の通関輸出額（4月）は5カ月連続で前年比減少した。一方、公共工事（4月 保証対象請負総額）が4カ月連続で前年を上回り、有効求人倍率（4月：1.18倍）は、前月比0.05ポイント上昇した。

県内経済は、総じて足踏み状態が続いている。

（黒木）